

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和5年6月19日 No.10 文責 渡邊

「みんなで楽しくヒップホップダンス」 「豊かな感性」を育みました！

今年度の桑村小学校の学校教育目標は、「夢に向かい 感性を育む 桑っ子」です。子供たちの「感性」をいかに育成していくのが大きな鍵となります。「豊かな感性」の育成について話したとき、次のような意見が挙がりました。

「読書活動を進めることで『豊かな感性』を育むことはこれからも大切にしたい。でも、それを表現活動とつなげたとき、文字で表現することを苦手とする子も確かにいると思う。何か文字で表現すること以外にできないかを考えることが大切だと思う」等、様々な視点から協議しました。

そこで、桑村小学校応援団の鈴木さんから提案されたのが、ダンス教室の開催による身体的表現を活用した「感性」の育成です。本校の卒業生にダンス教室のインストラクターがいるので講師として招聘し、ダンスを子供と保護者、地域住民と共に楽しむイベントを開催できたらいいものでした。鈴木さんは、講師であるQMA(クマ)さんと日程等を調整し、ついにダンス教室の開催が実現しました。

令和5年6月17日(土)に、本校体育館を会場に「みんなで楽しくヒップホップダンス」を開催しました。参加した子供たちは、講師の切れのある動きに驚くとともに、「かっこいい」「すてき」とそれぞれが声に出し、憧れを抱く姿がそこにはありました。参加した子供や大人たちは、軽快な曲やリズムから感じたものを楽しく自由に身体的表現で表していました。

「豊かな感性」を育むには、自分で感じ取ったことを見つめ、深く考え、自分なりに表現することが大切だと考えます。今回、その表現方法において身体的表現が文章による表現と同じように有効であることが子供たちの姿から感じることができました。今後も、学校、家庭、学校運営協議会(地域社会)が協働で子供たちの得意な面を引き出し、「豊かな感性」を育成することができたら素敵だと思います。それこそが桑村小学校の「強み」であり、「学校文化」へと発展していくことにつながるように思います。

今回の素敵なイベントを中心となって企画、運営して下さった学校応援団の鈴木さんとマルベリーの皆さん、そして、講師のQMA(クマ)さんに感謝です。また、参加して下さった皆さん、ありがとうございました。「親子読書会」でお会いした方々が多く参加して下さったことに感謝の気持ちでいっぱいです。また、本校職員も応援に駆けつけてくれました。中には我が子と一緒にダンスを楽しむ姿が見られたことに、校長として、たいへん嬉しかったです。

さて、次回は、祝日(海の日)である7月17日(月)の10時から11時を予定しています。どうか多くの方々の参加をお待ちしています。



【QMA(クマ)先生のダンスの見本】



【QMA(クマ)先生と一緒に】



【ポーズが決まったね！】

【「ヒップホップダンス」の様子より】

